

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	新人職員、技能実習生、中途採用職員それぞれに介護の基礎知識にばらつきがある。	根拠に基づいた介護の基礎知識を習得。	内部研修の他に職員自ら基礎知識を学ぶ時間を業務内にもうけて知識の習得、技術の向上を目指し、統一した介護を提供できるようにする。	6ヶ月
2	45	入浴日が固定されており利用者様が入浴日を自己選択できない。	希望に合わせて入浴を楽しめる。	月～金曜日、午前午後、入浴の機会をもうけて利用者様の希望に添って可能な限り行う。	3ヶ月
3	42	口腔ケアは三大介護に比べ学ぶ機会が少なく職員の介助方法にばらつきがある。	口腔衛生を保ち、食事を楽しめる。	利用者様個々の口腔ケア状況を把握し必要な介助方法を統一して行う。 特変時は歯科医師へ報告し適切な対応を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。